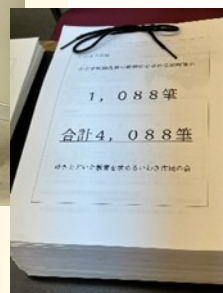


# 学校給食 中学生が無料に!

## いわき市で、10年にわたる市民と共産党の運動みのる!!



2月5日、「ゆきとどいた教育を求めるいわき市民の会」の皆さんと、共産党いわき市議団等の市議、合計4088筆の署名提出。



いわき市では、新年度予算に、要望が多かった公立小・中の給食費無償化のうち、4月から校外活動を含めた保護者の負担が比較的大きい中学生を全額公費負担とするとして予算を提出しました。小学生は引き続き第3子以降のみとしますが、今後も財源をねん出し、小学生も含めた全額公費負担を検討していくとしています。

先の衆院選挙でも各党が学校給食費の無償化を取り上げており国の動きも注目されます。県の方は相変わらず市町村がやるべき・国がお金を出すべき等後ろ向きです。長年の署名活動などが実りましたが、小学校も含む完全無料化目指し力を合わせましょう。

# 参議院福島選挙区に小山田友子さんを擁立



小山田友子(おやまだ・ともこ)

- 1993年6月19日生まれ・31歳。
- 双葉郡檜葉町出身、須賀川市在住。
- 高校在学中に日本民主青年同盟に加盟し、日本民主青年同盟中央委員、福島県委員長を歴任。2012年3月に日本共産党に入党。現在、県常任委員、県青年・学生部長。夫と2人暮らし。
- 趣味・特技:スキー、ピアノ、料理

日本共産党福島県委員会では6日記者会見を開き、参議院選挙福島県選挙区に党県常任委員の小山田友子青年・学生部長を擁立することを発表しました。

小山田予定候補は、この間に聞いてきた青年たちの声を紹介しながら、「国民のくらしが大変な一方で裏金をつくり大軍拡を進める自民党政治を終わらせて、国民のくらしをあたためる政治に変えたい」と思い決意した」と強調。あわせて自身が双葉郡檜葉町出身で、磐城高校在学中に東日本大震災・原発事故に被災して避難生活を経験したことも語り、「原発事故を終わらせたことにするな、原発ゼロの社会をつくってほしい」と強く訴えていきたい」と表明しました。

町田県委員長は野党共闘について、「総選挙の経過を踏まえて独自候補擁立を判断したのではない」と述べました。

# 宮川県議と四家市議の活動

発行者 日本共産党いわき・双葉地区委員会  
内郷小島町花輪16-1 ☎ 27-5911 Fax 27-5914  
植田町横町106-1 ☎ 63-8635 Fax 63-8656

2025年  
2月23日

ニュース



宮川えみ子県議



四家ともゆき市議